

「2017 年度『顧客本位の業務運営に係わる実践計画』」にかかる
主な取組みの最終状況について

七十七証券 株式会社（社長 鈴木 勇）においては、株式会社 七十七銀行（頭取 氏家 照彦）および当社が 2017 年 6 月 8 日付で公表した「＜七十七＞お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく「2017 年度『顧客本位の業務運営に係わる実践計画』」にかかる主な取組みについて最終の状況をお知らせいたします。

記

1. お客さまにふさわしいサービスの提供

主な取組内容（計画）	現時点の状況
（１）勧誘・販売ツールの充実（タブレット端末の活用検討等）	（１）当社ホームページに資産運用シミュレーションや投資診断等を行うロボアドバイザーを 2018 年 1 月に導入いたしました。今後もタブレット端末の活用実態を踏まえ、機能追加等の検討を図ってまいります。
（２）金融商品の販売状況の分析	（２）金融商品の日々の販売データからモニタリングを行い、お客さまにとっての不公正な取引の有無等について検証するなどの分析を行っております。

2. お客さまに分かりやすい情報提供

主な取組内容（計画）	現時点の状況
（１）お客さまにより分かりやすい「商品リスト」等の策定	（１）「投資信託ラインアップ」に手数料水準別の商品ラインアップのページを10月より追加しました。 また、市場環境等の状況を解説した「グローバル・マーケット・レポート」を7月より毎月発行し、お客さまへの情報提供に活用しております。
（２）お客さまにより分かりやすい情報提供を行うための営業店指導の実施	（２）日々の取引に対するモニタリングにより説明状況の確認、チェック、営業担当者への指導を行うとともに、営業担当者への研修を随時実施するなどしてお客さまへの分かりやすい情報提供について営業担当者の意識付けを徹底しております。

3. 利益相反の適切な管理

主な取組内容（計画）	現時点の状況
○ 利益相反管理の実効性にかかる分析・評価および結果を踏まえた改善策の検討・実施	○ 新規業務や商品、サービス等の導入にあたっては、利益相反管理の要否を確認するとともに、商品販売状況等のモニタリングにおいて、利益相反管理が必要な商品等の取扱いがないこと、および利益相反管理の実効性にかかる問題がないことを確認しております。

4. 社内の体制強化および啓蒙

主な取組内容（計画）	現時点の状況
（１）お客さま本位の取組みにかかる社員等の評価への適切な反映	（１）2017年度下半期より、社員等のお客さま本位の取組み姿勢、実績等を人事評価の項目としております。
（２）各種研修会等を通じたお客さま本位の取組みの指導・啓蒙（研修カリキュラムの充実）	（２）お客さま本位の業務運営全般にかかる社内全体の研修会を開催するとともに、コンプライアンスに重点を置いた倫理観向上に資する研修会を随時実施しております。

以 上